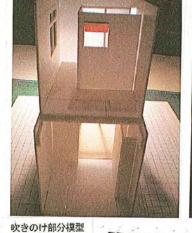
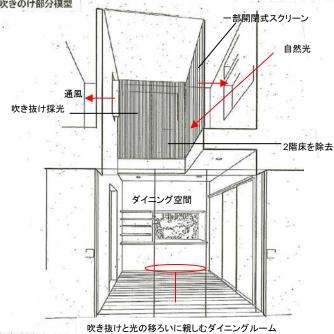
木と漆喰のすまい No.12 吹板をっくる「ユーカリの家」(改修)



ダイニングルームと上部吹き抜け空間を見る。壁/漆喰左官仕上げ 床/檜縁甲板張り 上部明かり壁/ポリカーボネート







浴室模型/浴槽を縦使いで空間を広く利用

【計画概要】

デザイン・高野デザインプロデュース

施工・秋葉建設(ダイニング部分)

施工期間·2008.02~04

仕上げ材・壁/漆喰左官仕上げ

床/檜縁甲板張り

所在地・佐倉市ユーカリが丘

25年ほど住まわれた団塊の世代のダイニングルームと浴室のリフォームデザインです。2階部分が空き部屋になっているため、吹き抜けで明るく天井の高いダイニング空間に変身させました。浴室もできるだけ広くするために、浴槽の置き方を工夫し、洗い場を確保しています。壁仕上げは定番の漆喰仕上げ、建具はオリジナルの太鼓障子、床はヒノキ板です。ご夫婦が、昼と夜の光の変化が、幻想的かつ心地よく味わえればとデザインしました。

